

The 42nd Annual Meeting of The Japan Society for Medical Education

第 42 回日本医学教育学会大会  
予稿集

テーマ

「社会と共に歩む医学・医療教育を求めて」

大会長  
日本医科大学  
田尻 孝

会期  
2010年7月30日(土)・7月31日(日)

会場  
都市センターホテル

第 42 回日本医学教育学会大会事務局  
日本医科大学 教育推進室

(問い合わせ先) 第 42 回日本医学教育学会大会運営事務局  
株式会社コンベンションアカデミア  
TEL : 03-5805-5261 FAX : 03-3815-2028  
Email : 42jsme@coac.co.jp URL : <http://jsme42.umin.jp>

(会期中連絡先) 7月30日(土)・31日(日)  
都市センターホテル  
TEL : 03-3265-8211 FAX : 03-3262-1705

## 「第42回日本医学教育学会大会開催にあたって」ご挨拶

大会長 日本医科大学 田尻 孝

この度、日本医科大学が、第42回日本医学教育学会大会を主催させていただきますことは大変光栄なことであり、心より感謝申し上げますとともに、その責任の重さを深く感じております。本学は1876年に創立され、明治初期の社会的変革期に、洋医の絶対的不足を補うために設立された済生学舎を前身としています。多くの庶民の医療を支えた良医を育て、また野口英世をはじめ多くの研究者等も輩出しました。本年で創立134年を迎えますが、本学が本学会大会をお世話させて頂くのは、3回目にあたります。



今回の基調テーマは、「社会と共に歩む医学・医療教育を求めて」と致しましたが、まさに今、医学・医療は、患者の安全管理の見地からも多職種連携をする社会のニーズと共に著しく変貌しつつあります。これらの中にあつて、医学教育は、健康に関心の高い昨今において質の高い良医の育成という市民の要望と医師数の増加に対応した新しい医学教育技法の開発等、早急な医学教育改革が必要と考えられております。

海外招請講演は、米国 UCSF からプロフェッショナルリズムを専門分野とする Papadakis 先生、日韓両国の医学教育学会の交流事業の一つとして始められた日韓招請講演はソウル大学医学部 Shin 先生にご講演いただきます。

特別講演は、記念すべき第一回医学教育日野原賞を受賞された東京大学名誉教授黒川清先生、ノンフィクション作家の柳田邦男先生、東京女子医科大学名誉教授神津忠彦先生にお願いしました。市民公開講演は、市民にいつも優しくそしてユーモアを持って聴衆に話しかけてくださる本学会名誉会長日野原重明先生にお願いしております。そして今回より初めて、本学会の発展に貢献した先生へ授与される牛場賞の受賞者講演も行われます。また第28回日本医学会総会の前年あたり共催プレシンポジウムを企画しました。大会シンポジウムは5題でいずれも医学・医療教育と社会との接点が抱える様々な問題点を取り上げました。

さらにパネル・ディスカッションを6題、大会前日には3題のプレコングレスワークショップを行います。本大会では、基調テーマにも見られる如く、いろいろな医療分野の方々の参加によりチーム医療の基盤となる医学教育を中心とした歯学・薬学・看護学教育等のチーム教育についてこれらの関係者をまじえて討論されることを期待します。皆様方が本大会で得られた知識を実際の医学・医療教育現場にお持ち帰り頂けたら幸いです。

本大会には481題ものご応募を頂きました。重ねて御礼申し上げます。

全国の医学・医療教育に携わっておられる医師・全ての医療職および研修医・学生および模擬患者さん達多数のご参加を頂き、実り多い大会となりますよう、皆様方の熱いご支援とご鞭撻を心からお願い申し上げます。

### 特集 第42回日本医学教育学会大会予稿集

第42回日本医学教育学会大会開催にあたって	田尻 孝	i
第42回日本医学教育学会総会および大会日程表		v
会場へのアクセス		xi
会場案内図・会場周辺マップ		xiii
大会参加者へのお願いとご案内		xvi
大会役員・大会実行委員会		xx
第42回日本医学教育学会総会および大会プログラム		xxii
大会長講演：良医の育成を考える		
－日本医科大学130年有余の歴史から－	田尻 孝	1
特別講演Ⅰ：現実と向き合う「医のプロフェッショナリズム」	神津 忠彦	2
特別講演Ⅱ：「休学のすすめ」：グローバル「Web 2.0」時代の人材育成	黒川 清	3
特別講演Ⅲ：医学の急速な進展と対患者関係		
～「2.5人稱の視点」の提言～	柳田 邦男	4
海外招請講演：Trends in the Assessment of Professionalism		
Maxine A. Papadakis		5
日韓医学教育学会交流招請講演：The Experience of Graduate Entry Program in Korea		
Jwa-Seop Shin		6
市民公開講演（名誉会長講演）：「健康と幸福」－医師と患者とのすれ違いにどう対応すべきか、		
達成したい健康のレベルと幸福感－	日野原重明	7
第28回日本医学会総会 共催シンポジウム：医学部定員増をめぐって		8
シンポジウムⅠ：臨床研修をめぐる新たな展開と諸問題		11
シンポジウムⅡ：市民の参加する医学教育のあり方		14
シンポジウムⅢ：医療教育における客観的臨床能力試験 OSCE の評価と今後の在り方		17
シンポジウムⅣ：わが国の基礎医学教育のあり方		20
シンポジウムⅤ：西太平洋地区医学教育連盟－日本医学教育学会合同シンポジウム		
西太平洋地区各国が求める医師像		23
パネル・ディスカッションⅠ：入学者選抜方法を考える－良医の適性を持った人物の選抜－		26
パネル・ディスカッションⅡ：Interprofessional Education (IPE)		29
パネル・ディスカッションⅢ：シミュレーション医学教育の現状と展望		32
パネル・ディスカッションⅣ：教育プログラム評価		35
パネル・ディスカッションⅤ：腫瘍学教育の現状と展望		37
パネル・ディスカッションⅥ：生涯教育の新しい潮流		40
ランチョンセミナー1：肺聴診のアートとサイエンス		43
ランチョンセミナー2：肺炎の画像診断－原因微生物による画像の特徴－		44
ランチョンセミナー3：シミュレータを使った技術評価・教育プログラムについて		45
ランチョンセミナー4：日本医科大学における東洋医学に関する教育の現況と展望		47
ランチョンセミナー5：動脈硬化発症からみた糖と脂質の代謝関連		48
ランチョンセミナー6：肺の生活習慣病 COPD：最近の話題と将来の課題		49

### 編集委員会

委員長	福島 統 (東京慈恵会医科大学)		
副委員長	森田 孝夫 (奈良県立医科大学)		
委員	小林志津子 (筑波記念病院)	椎橋実智男 (埼玉医科大学)	高木 康 (昭和大学)
	高橋 都 (東京大学)	武田 裕子 (三重大学)	田中雄二郎 (東京医科歯科大学)
	錦織 宏 (東京大学)	丸井 英二 (順天堂大学)	山岡 章浩 (九州大学)
委員	伴 信太郎 (名古屋大学)	井内 康輝 (広島大学)	吉岡 俊正 (東京女子医科大学)

ランチョンセミナー7：専門医研修のブースター－高度医療人養成推進事業とシミュレーション教育－	50
ランチョンセミナー8：学部教育から生涯教育まで～山形大学医学部の医学教育改革～	51
ランチョンセミナー9：Vascular Intervention Simulation Trainer (VIST) を用いた脳神経血管内治療のトレーニング	52
ランチョンセミナー10：医学生に対する頭痛疾患の教育	53
モーニングセミナー：e-ラーニングを用いた若手医師に対する臨床教育への試み	54
一般演題：30日(口演1)：コミュニケーション教育(1)	55
一般演題：30日(口演2)：医療安全教育	58
一般演題：30日(口演3)：クリニカルクラークシップ	61
一般演題：30日(口演4)：卒後臨床教育	63
一般演題：30日(口演5)：臨床研修制度	66
一般演題：30日(口演6)：教育支援・ITの活用(1)	69
一般演題：30日(口演7)：共用試験(CBT・OSCE)・Advanced OSCE	71
一般演題：30日(口演8)：地域医療教育(1)－地域交流	73
一般演題：30日(口演9)：地域医療教育(2)－卒前教育	75
一般演題：30日(口演10)：シミュレーション教育(1)	78
一般演題：30日(口演11)：シミュレーション教育(2)	81
一般演題：30日(口演12)：シミュレーション教育(3)	83
一般演題：30日(口演13)：教育支援・ITの活用(2)	85
一般演題：30日(口演14)：医学英語	88
一般演題：30日(口演15)：各種教育技法・授業実習の工夫(1)	90
一般演題：30日(口演16)：女性医師	92
一般演題：30日(口演17)：入学者選抜・医学部定員増	96
一般演題：31日(口演18)：模擬患者(SP)養成とSP参加型教育	99
一般演題：31日(口演19)：プロフェッショナルリズム	102
一般演題：31日(口演20)：医療倫理	104
一般演題：31日(口演21)：多職種連携教育(インタープロフェッショナル教育)	106
一般演題：31日(口演22)：基礎医学教育・研究能力の育成	109
一般演題：31日(口演23)：PBL テュートリアル・チーム基盤型学習	111
一般演題：31日(口演24)：地域医療教育(3)－教育システム	115
一般演題：31日(口演25)：地域医療教育(4)－実践研修	118
一般演題：31日(口演26)：医師国家試験	120
一般演題：31日(口演27)：シミュレーション教育(4)	122
一般演題：31日(口演28)：各種教育技法・授業実習の工夫(2)	124
一般演題：31日(口演29)：各種教育技法・授業実習の工夫(3)	126
一般演題：31日(口演30)：医史学教育	128
一般演題：31日(口演31)：コミュニケーション教育(2)	130
国際ナショナル・セッション	133
一般演題：31日(ポスター1)：学生指導評価・教員評価	139
一般演題：31日(ポスター2)：教養教育・準備教育	142
一般演題：31日(ポスター3)：臨床研修制度・卒後臨床教育	146
一般演題：31日(ポスター4)：コミュニケーション教育	150
一般演題：31日(ポスター5)：多職種連携教育(インタープロフェッショナル教育)	155
一般演題：31日(ポスター6)：各種教育技法・授業実習の工夫	158
一般演題：31日(ポスター7)：シミュレーション教育	161
一般演題：31日(ポスター8)：基礎医学教育	164
一般演題：31日(ポスター9)：東洋医学	166
一般演題：31日(ポスター10)：共用試験(CBT・OSCE)・Advanced OSCE, その他	168
一般演題：31日(ポスター11)：クリニカルクラークシップ・シミュレーション教育	172
一般演題：31日(ポスター12)：教育支援・ITの活用	176
一般演題：31日(ポスター13)：地域医療教育, その他	179
一般演題：31日(ポスター14)：模擬患者(SP)養成とSP参加型教育, その他	184
一般演題：31日(ポスター15)：学生セッション(1)	189
一般演題：31日(ポスター16)：学生セッション(2)	192
著者索引	196



表紙原画

佐藤照雄画伯による「ロックフェラー医学研究所での英世」(油彩)

「野口英世博士生誕120周年記念写真集フォトギャラリー 人類のために 野口英世」

(1996年3月財団法人野口英世記念会発行) より表紙作製

提供 財団法人野口英世記念会

7月29日(木) 大会前日					
時間	601	606	スバル (5F)	オリオン (5F)	607
9:00					
30					
10:00					
30					
11:00					
30					
12:00					
30					
13:00					
30					
14:00					理事会 (13:00 ~ 15:00)
30					
15:00					
30				評議員会 (15:00 ~ 16:30)	
16:00					
30					
17:00	プレコンGRES ワークショップ I チーム基盤型学習法 (TBL) を導入する (16:30 ~ 18:30)	プレコンGRES ワークショップ II 臨床研修指導医講習会に 望まれる技法の検討 (16:30 ~ 18:30)	プレコンGRES ワークショップ III 鑑別診断を考えながら行う 身体診察法 (Hypothesis-Driven Physical Examination: HDPE) の 学生向け指導法 (16:30 ~ 18:30)		
30					
19:00					
30					
20:00					

7月30日(金) 大会1日目				
時間	第1会場	第2会場	第3会場	第4会場
	コスモスホール(3F)	オリオン(5F)	スバル(5F)	601
9:00	開会の辞(8:50~9:00)			
9:30	第28回日本医学会総会 共催シンポジウム 医学部定員増をめぐって (9:00~11:00)	シンポジウムⅠ 臨床研修をめぐる 新たな展開と諸問題 (9:00~11:00)	一般演題 口演1 コミュニケーション教育(1) (9:00~10:04)	パネルディスカッションⅠ 入学者選抜方法を考える —良医の適性を持った 人物の選抜— (9:00~10:30)
10:00			一般演題 口演2 医療安全教育 (10:04~11:24)	
11:00	特別講演Ⅰ 現実と向き合う 「医のプロフェッショナリズム」 神津 忠彦 (11:00~12:00)			パネルディスカッションⅡ Interprofessional Education(IPE) (10:30~12:00)
12:00	ランチョンセミナー1 グラクソ・スミスクライン 「肺聴診のアートとサイエンス」 (12:10~13:00)	ランチョンセミナー2 アボットジャパン 「肺炎の画像診断—原因 微生物による画像の特徴—」 (12:10~13:00)	ランチョンセミナー3 京都科学 「シミュレータを使った技術評価・ 教育プログラムについて」 (12:10~13:00)	ランチョンセミナー4 ツムラ 「日本医科大学における東洋 医学に関する教育の現況と展望」 (12:10~13:00)
13:00	総会 (13:10~14:10)			
14:00	大会長講演 田尻 孝 (14:10~14:40)			
15:00	海外招請講演 Trends in the Assessment of Professionalism Maxine A. Papadakis (14:40~15:40)	シンポジウムⅡ 市民の参加する 医学教育のあり方 (14:40~16:40)	一般演題 口演3 クリニカルクラクシップ (14:40~15:28)	シンポジウムⅢ 医療教育における 客観的臨床能力試験 OSCE の 評価と今後の在り方 (14:40~16:40)
16:00	特別講演Ⅱ 「休学のすすめ」：グローバル 「Web 2.0」時代の人材育成 黒川 清 (15:40~16:40)		一般演題 口演4 卒業臨床教育 (15:28~16:40)	
17:00		受賞者講演 牛場賞、医学教育日野原賞 (16:40~17:40)	一般演題 口演5 臨床研修制度 (16:40~17:52)	一般演題 口演6 教育支援・ITの活用(1) (16:40~17:28)
18:00				
19:00	懇親会			
20:00				

7月30日(金) 大会1日目			
第5会場	第6会場	ポスター会場	International Session
606	603	7F	609
一般演題 □演7 共用試験(CBT・OSCE)・ Advanced OSCE (9:00～9:48)	一般演題 □演13 教育支援・ITの活用(2) (9:00～10:12)	ポスター 掲示 (9:00～10:00)	ポスター 掲示 (9:00～10:00)
一般演題 □演8 地域医療教育(1)-地域交流 (9:48～10:44)	一般演題 □演14 医学英語 (10:12～10:52)	ポスター 閲覧 (9:00～18:00)	ポスター 閲覧 (9:00～16:00)
一般演題 □演9 地域医療教育(2)-卒前教育 (10:44～11:48)	一般演題 □演15 各種教育技法・授業実習の工夫(1) (10:52～11:40)		
ランチョンセミナー5 万有製薬 「動脈硬化発症からみた 糖と脂質の代謝関連」 (12:10～13:00)			
一般演題 □演10 シミュレーション教育(1) (14:40～15:44)	一般演題 □演16 女性医師 (14:40～16:08)		
一般演題 □演11 シミュレーション教育(2) (15:44～16:32)	一般演題 □演17 入学者選抜・医学部定員増 (16:08～17:12)		Poster International Session (16:00～18:00)
一般演題 □演12 シミュレーション教育(3) (16:32～17:36)			



7月31日(土) 大会2日目				
時間	第1会場	第2会場	第3会場	第4会場
	コスモスホール(3F)	オリオン(5F)	スバル(5F)	601
8:00				モーニングセミナー 医学映像教育センター 「e-ラーニングを用いた若手医師 に対する臨床教育への試み」 (8:00～8:50)
9:00	シンポジウムⅣ わが国の 基礎医学教育のあり方 (9:00～11:00)	パネルディスカッションⅢ シミュレーション 医学教育の現状と展望 (9:00～10:30)	一般演題 □演 18 模擬患者(SP)養成と SP参加型教育 (9:00～10:12)	パネルディスカッションⅣ 教育プログラム評価 (9:00～10:30)
10:00			一般演題 □演 19 プロフェッショナリズム (10:12～11:08)	一般演題 □演 22 基礎医学教育・ 研究能力の育成 (10:36～11:40)
11:00	特別講演Ⅲ 医学の急速な進展と对患者関係 ～「2.5人称の視点」の提言～ 柳田邦男 (11:00～12:00)	パネルディスカッションⅤ 腫瘍学教育の現状と展望 (10:30～12:00)	一般演題 □演 20 医療倫理 (11:08～11:56)	
12:00	ランチョンセミナー6 日本ベーリンガーインゲルハイム/ ファイザー「肺の生活習慣病 COPD:臨床と研究の進歩」 (12:10～13:00)	ランチョンセミナー7 テルモ「専門医研修のフースター —高度医療人養成推進事業と シミュレーション教育—」 (12:10～13:00)	ランチョンセミナー8 マイラン製薬 「学部教育から生涯教育まで ～山形大学医学部の医学教育改革～」 (12:10～13:00)	ランチョンセミナー9 日本ライトサービス 「Vascular Intervention Simulation Trainer(VIST)を用いた脳神経 血管内治療のトレーニング」 (12:10～13:00)
13:00	日韓医学教育学会 交流招請講演 The Experience of Graduate Entry Program in Korea Jwa-Seop Shin (13:10～14:10)			
14:00	市民公開講演 健康と幸福—医師と患者との すれ違いにどう対応すべきか、 達成したい健康のレベルと幸福感 日野原重明 (14:20～15:20)			
15:00		シンポジウムⅤ 「西太平洋地区医学教育連盟 —日本医学教育学会 合同シンポジウム」 西太平洋地区各国が 求める医師像 (15:10～17:10)	一般演題 □演 21 多職種連携教育(インター プロフェッショナル教育) (15:40～16:44)	一般演題 □演 23 PBL テュートリアル・ チーム基盤型学習 (15:40～17:08)
16:00	パネルディスカッションⅥ 生涯教育の新しい潮流 (15:40～17:10)			
17:00	閉会の辞(17:10～17:20)			
18:00				
19:00				

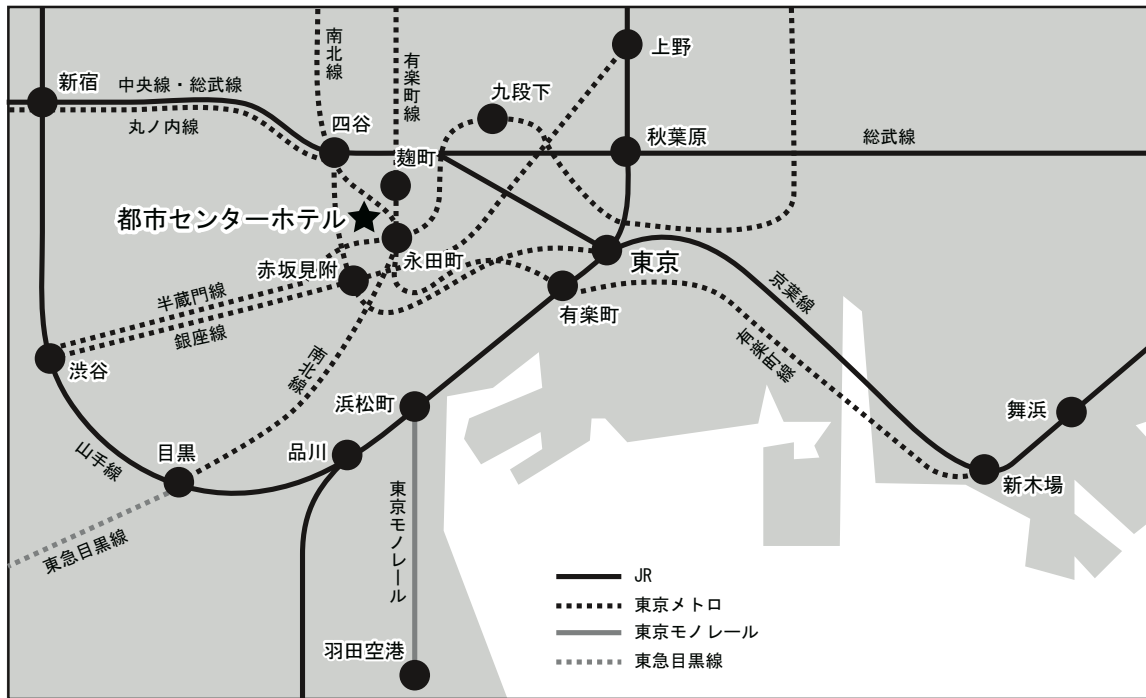
7月31日(土) 大会2日目

第5会場	第6会場	ポスター会場
606	603	7F
一般演題 □演 24 地域医療教育(3)-教育システム (9:00～9:56)	一般演題 □演 28 各種教育技法・ 授業実習の工夫(2) (9:00～9:48)	ポスター 閲覧 (9:00～14:10)
一般演題 □演 25 地域医療教育(4)-実践研修 (9:56～10:44)	一般演題 □演 29 各種教育技法・ 授業実習の工夫(3) (9:48～10:36)	
一般演題 □演 26 医師国家試験 (10:44～11:32)	一般演題 □演 30 医史学教育 (10:36～11:08)	
ランチョンセミナー 10 エーザイ 「医学生に対する頭痛疾患の教育」 (12:10～13:00)		
		一般演題 ポスター発表 (14:10～15:40)
一般演題 □演 27 シミュレーション教育(4) (15:40～16:44)	一般演題 □演 31 コミュニケーション教育(2) (15:40～16:52)	ポスター 撤去 (15:40～16:30)

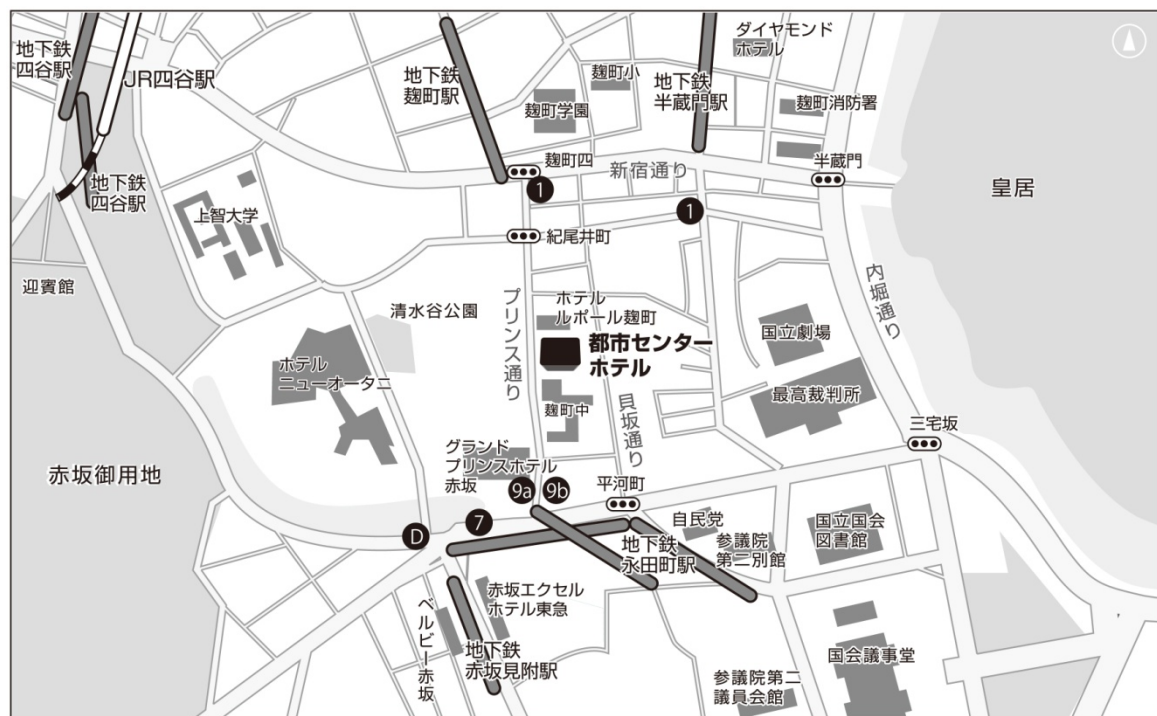
ポスター発表一覧 (7月31日 (土) 14:10 ~ 15:34 7F)

No.	カテゴリー	時間	会場
ポスター 1	学生指導評価・教員評価	14:10 ~ 15:04	ポスター会場 1 701
ポスター 2	教養教育・準備教育	14:10 ~ 15:22	
ポスター 3	臨床研修制度・卒後臨床教育	14:10 ~ 15:34	
ポスター 4	コミュニケーション教育	14:10 ~ 15:28	
ポスター 5	多職種連携教育 (インタープロフェSSIONAL教育)	14:10 ~ 15:04	ポスター会場 2 703
ポスター 6	各種教育技法・授業実習の工夫	14:10 ~ 15:04	
ポスター 7	シミュレーション教育	14:10 ~ 15:10	
ポスター 8	基礎医学教育	14:10 ~ 14:46	ポスター会場 3 704
ポスター 9	東洋医学	14:46 ~ 15:16	
ポスター 10	共用試験 (CBT・OSCE)・Advanced OSCE、その他	14:10 ~ 15:34	
ポスター 11	クリニカルクラークシップ・シミュレーション教育	14:10 ~ 15:16	ポスター会場 4 705
ポスター 12	教育支援・ITの活用	14:10 ~ 15:10	
ポスター 13	地域医療教育、その他	14:10 ~ 15:28	
ポスター 14	模擬患者 (SP) 養成と SP 参加型教育、その他	14:10 ~ 15:28	ポスター会場 5 709
ポスター 15	学生セッション (1)	14:10 ~ 15:04	
ポスター 16	学生セッション (2)	14:10 ~ 15:10	

## 会場へのアクセス



## 会場周辺マップ



#### ■飛行機でお越しの場合

「羽田空港」東京モノレール→「浜松町駅」JR 山手線→「有楽町駅」東京メトロ有楽町線→「永田町駅」9b 番出口より徒歩 3 分

#### ■新幹線でお越しの場合

「東京駅」JR 山手線→「有楽町駅」東京メトロ有楽町線→「永田町駅」9b 番出口より徒歩 3 分

#### ■電車でお越しの場合(最寄り駅)

- ・東京メトロ 有楽町線、「麴町駅」半蔵門方面 1 番出口より徒歩 4 分
- ・東京メトロ 有楽町線・半蔵門線・南北線「永田町駅」5 番・9b 番出口より徒歩 3 分
- ・東京メトロ 丸の内線・銀座線、「赤坂見附駅」D 出口より徒歩 8 分
- ・JR 中央線、「四谷駅」麴町出口より徒歩 14 分

#### ■都バスでお越しの場合

平河町 2 丁目「都市センター前」下車（新橋駅～市ヶ谷駅～小滝橋車庫前）

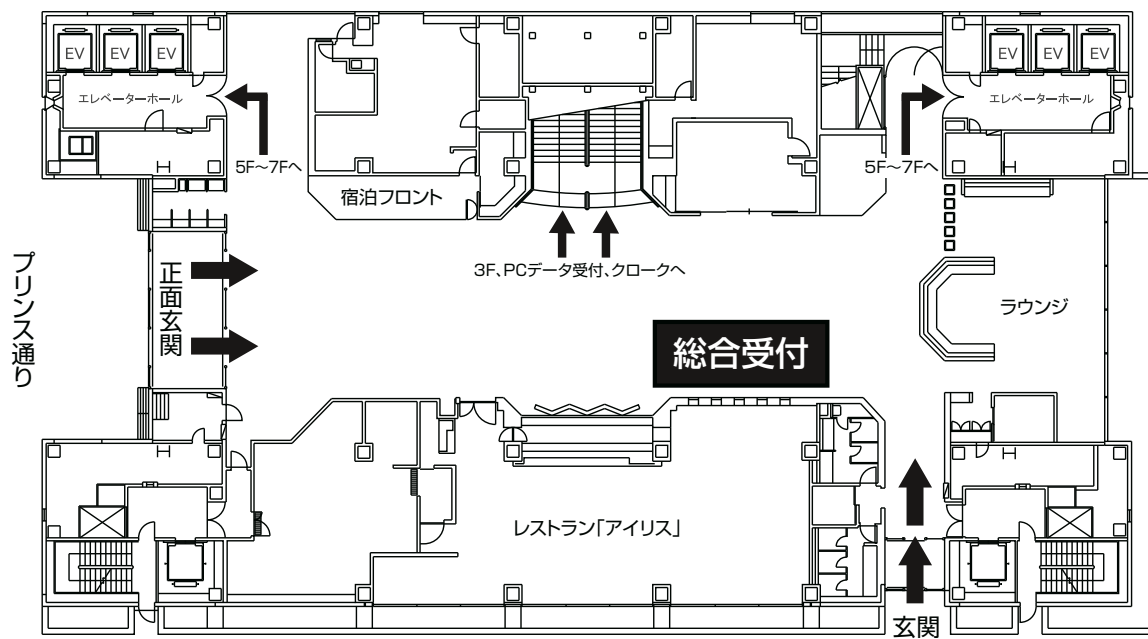
#### ■会場までのアクセスに関するお問い合わせ

都市センターホテル

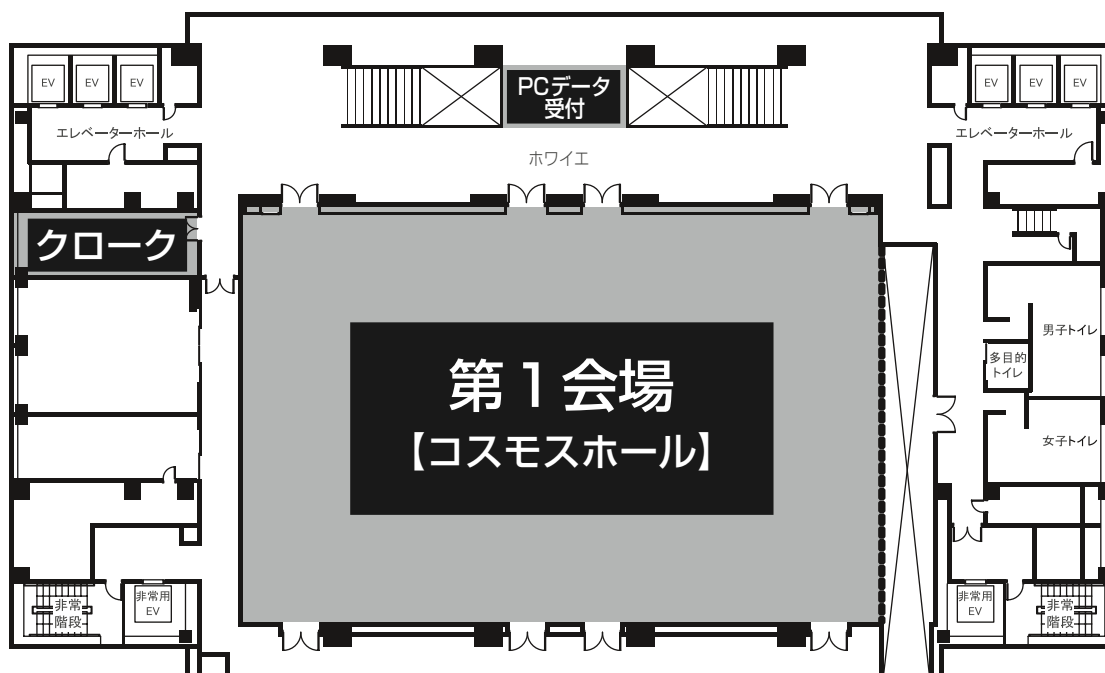
〒102-0093 東京都千代田区平河町 2-4-1 / TEL 03-3265-8211 / FAX 03-3262-1705

## 会場案内図

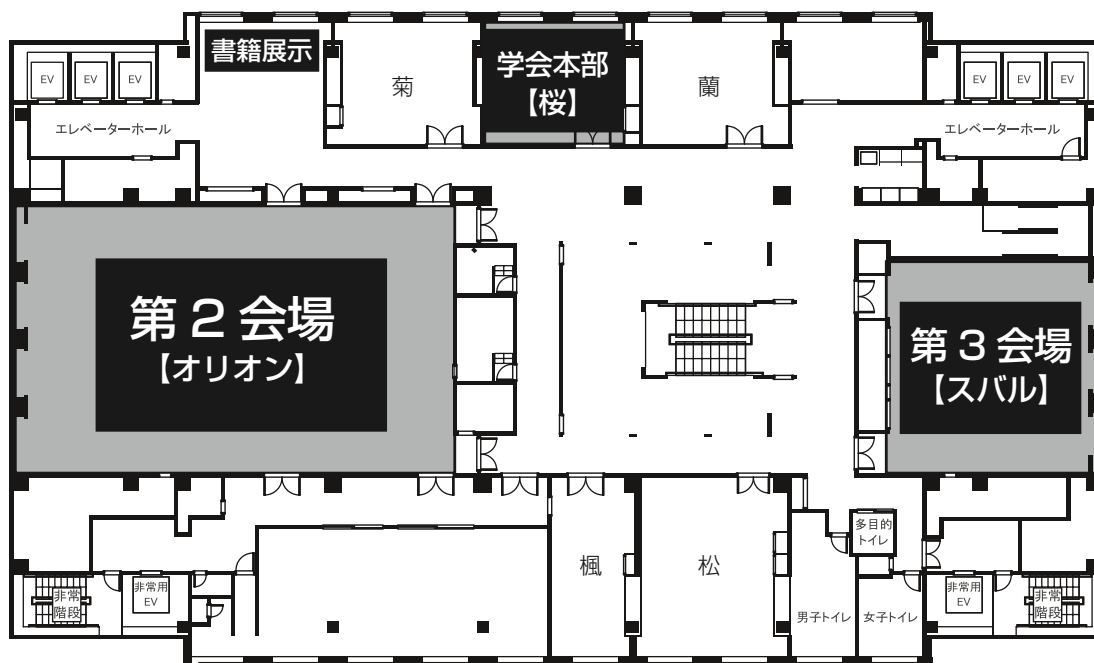
### ▼ 2階（ロビー階）



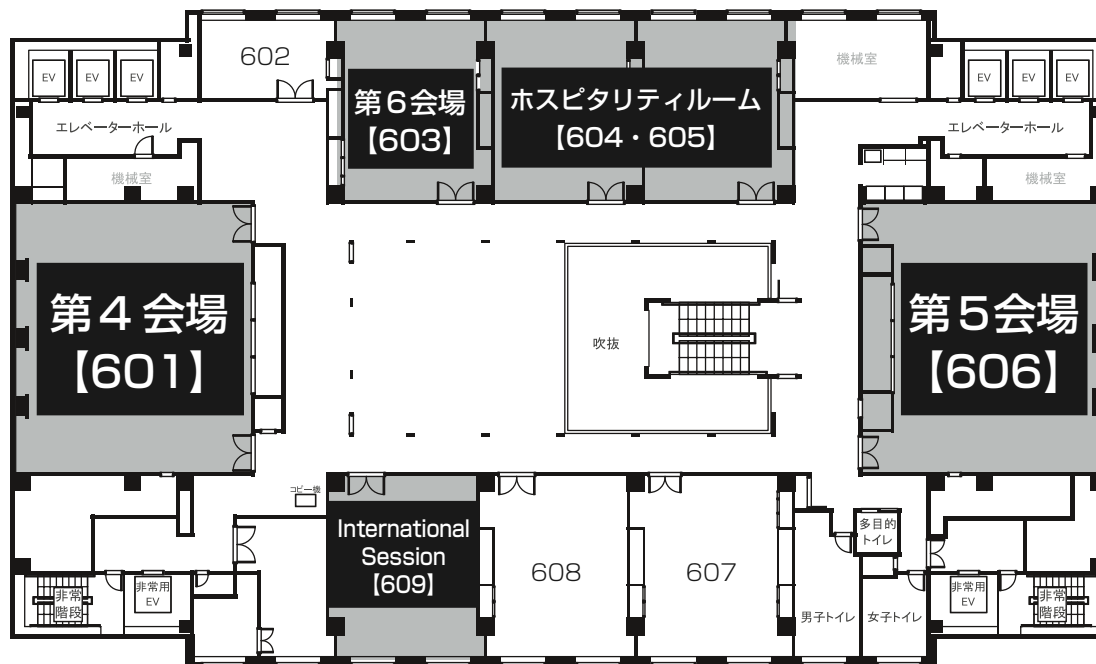
### ▼ 3階



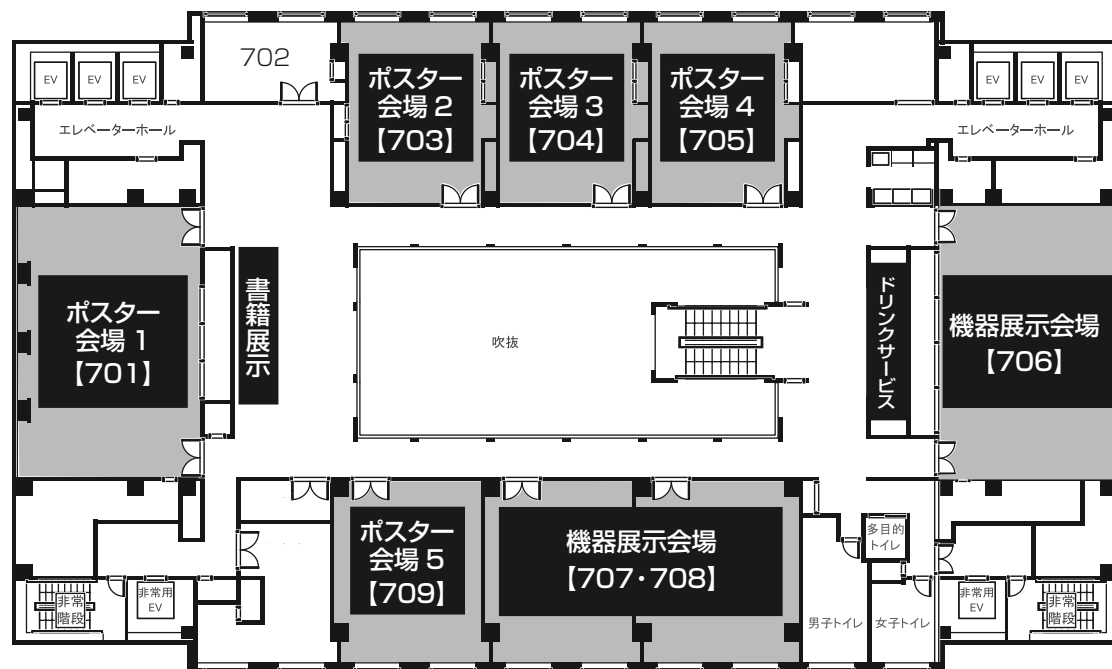
▼ 5階



▼ 6階



▼7階





## 大会参加者へのお願いとご案内

### I. 参加者の皆様へ

#### 1. 参加受付

参加受付は総合受付において下記の時間行います。

大会前日（29日）5階・オリオン前 14:00～18:30

第1日目（30日）2階・総合受付 8:00～18:30

第2日目（31日）2階・総合受付 8:00～17:00

参加費は10,000円（研修医5,000円、学生・大学院生・留学生・模擬患者2,000円）です。

※学生は学生証を、留学生は施設長の発行する証明書をご提示下さい。

模擬患者は所属代表者の証明書が必要です。

研修医は施設長の発行する在籍証明書をご持参下さい。

各証明書をお持ちでない場合は、一般の参加費（10,000円）となりますのでご注意ください。

#### 2. 懇親会受付

懇親会は下記の要領で行います。

第1日目（30日）3階 第1会場（コスモスホール）18:30～

懇親会の受付は総合受付にて行います。

懇親会参加費は5,000円です。

#### 3. ネームカード

参加受付時にお渡しするネームカードに所属・氏名をご記入下さい。

ネームカードは会期中、全ての会場で着用して下さい。

#### 4. 新入会・年会費納入について

第1日目のみ、参加受付内に「新入会・年会費窓口」を設け、受付けます。

第2日目は取り扱いませんのでご注意ください。

※その他、入退会・会費・住所変更に関するお問い合わせは下記にお願いいたします。

一般社団法人 学会支援機構

TEL: 03-5981-6011 FAX: 03-03-5981-6012 E-mail: jsme@asas.or.jp

### II. 発表者の皆様へのお願い

筆頭演者は本学会の会員に限ります。未入会の方は事前に入会手続きを行って下さい。

入会手続きは、日本医学教育学会のホームページで承っています。

URL:<http://jsme.umin.ac.jp/> (左サイドメニューの「概要・会則・入会」より入って下さい)

#### 1. 一般演題（口演）および特別講演、シンポジウム、パネルディスカッション、ランチョンセミナー、 モーニングセミナーのPCデータ受付

※3階ホワイトのPCデータ受付にてお願いします。

各発表の30分前までに必ず受付を済ませて下さい。

## 2. 一般演題発表について

### 口演

- ・口演発表時間は5分、討論は3分です。座長の指示に従って下さい。
  - ・発表はPower Pointで行います。データをPower Point（Windows版Power Point 2003・2007）で作成し、USBメモリーまたはCD-Rに入れ、口演の30分前までにPC受付にて動作確認をお願い致します。事前にウイルスチェックをしておいて下さい。今回、会場で用意しておりますOSについてはWindows XPとVistaとなります。それ以外のOS（Macintosh等）及びWindowsでも動画が含まれている場合には、ご自身のパソコンをご持参下さい。
- ※今回、PCデータ受付には口演データ修正端末、印刷環境、インターネット環境はございませんのでご注意ください。
- ※使用可能なフォントについては下記の通りとなります。

日本語：MSゴシック・MSPゴシック、MS明朝・MSP明朝

英語：Times New Roman、Century

（これ以外のフォントを使用した場合は、文字・段落のずれ、文字化け・表示されない等のトラブルが発生する可能性があります。）

- ※パソコン本体をお持ち込みの場合、パソコン本体（と機種によりMini D-sub15ピンへの変換コネクタ）を必ずご持参下さい。なお、発表中または準備中にバッテリー切れとなることがございますので、電源アダプターをお忘れなくご用意下さい。

### ポスター発表

※ポスター発表受付は各ポスター会場前に設けます。

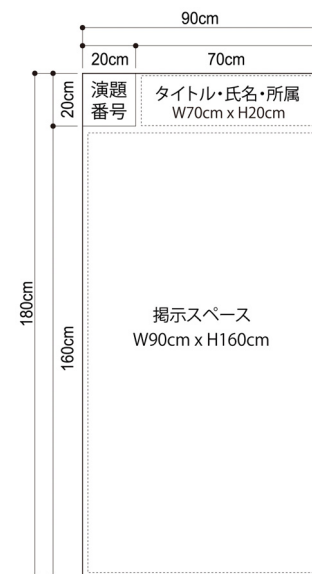
- ・ポスター発表は2日目 7月31日（土）14:10～15:40です。
- ・ポスター掲示は1日目 7月30日（金）9:00～10:00の間に行ってください。
- ・掲示板は横90cm×縦180cmです。演題番号は事務局にて予め貼り付けております。
- ・ポスターのサイズ（右図参照）

<作成して頂くもの>

演題名 }  
発表者名 } 横70cm×縦20cm  
ご所属 }

発表内容:横90cm×縦160cm

- ・発表時間は4分、討論は2分です。座長の指示に従って下さい。
  - ・ポスター発表受付に画鋏等ご用意しておりますので必ずお越し下さい。
  - ・ポスター撤去は全発表終了後、15:40～16:30の間に行ってください。時間を過ぎても放置されたポスターは事務局で処分いたします。
- 郵送、宅配便などによる返却はいたしませんので、予めご了承下さい。
- ・学生セッション演題の中から優秀賞を選出し、表彰いたします。



### Ⅲ. インターナショナル・セッション

- ・インターナショナル・セッションの発表は1日目 16:00～18:00 です。
- ・ポスターの掲示は、7月30日(金) 9:00～10:00 の間に行ってください。
- ・ポスターは、7月30・31日の2日間、ご掲示下さい。
- ・ポスターのサイズは、横 180 cm×縦 120 cmです。
- ・発表時間は4分、討論は3分です。座長の指示に従ってください。
- ・優秀ポスターは、7月30日(金) 18:30～会員懇親会において表彰いたします。

### Ⅳ. 座長の先生方へ

#### 各講演・一般口演

- ・座長を担当される方は、セッション開始 20分前までに、会場内「次座長席」までお越しいただき、進行席スタッフまでお声掛け下さい。
- ・セッションの進行におきましては、時間枠をお守り下さいますようお願いいたします。

#### ポスター発表・インターナショナル・セッション

- ・座長を担当される方は、セッション開始 20分前までに会場にお越し下さい。
- ・セッションの進行におきましては、時間枠(発表4分、討論2分)をお守り下さい。

### Ⅴ. 懇親会のご案内

大会第1日目に懇親会を行います。お誘い合わせの上、是非ご参加下さい。

日時：7月30日(金) 18:30～

会場：都市センターホテル 3階 第1会場(コスモスホール)

懇親会費：5,000円 総合受付にて受付いたします。

### Ⅵ. 理事会・評議員会・総会・各種委員会のご案内

理事会 7月29日(木) 13:00～15:00 6階 607

評議員会 7月29日(木) 15:00～16:30 5階 オリオン

総会 7月30日(金) 13:10～14:10 3階 第1会場(コスモスホール)

#### <各種委員会>

FD委員会	7月29日(木) 10:00～12:00	6階 608
医学教育のあり方特別委員会	7月29日(木) 10:00～12:00	6階 609
モデル・コア・カリキュラム共用試験委員会	7月29日(木) 10:30～12:00	6階 607
国際関係委員会	7月29日(木) 16:30～17:30	6階 607
臨床能力委員会	7月29日(木) 16:30～17:30	6階 609
国家試験委員会	7月29日(木) 17:40～18:40	6階 608
倫理・プロフェッショナリズム委員会	7月29日(木) 18:40～20:10	6階 609
教育研究開発委員会	7月29日(木) 19:00～21:00	6階 607

## Ⅶ. 関連企画

医学教育ユニットの会	7月30日(金) 20:30~22:00	第3会場(5階 スバル)
医学教育研究メンタリングプログラム	大会期間中	7階 702

## Ⅷ. 機器展示会場、ホスピタリティールームのご案内

会期中、7階に機器展示会場、6階にホスピタリティールームを設置いたします。ぜひ、お立ち寄り下さいますようお願いいたします。なお、7階にはドリンクサービスをご準備しておりますのでご利用下さい。

## Ⅸ. 託児室のご案内

会期中(30日 8:30~18:00, 31日 8:00~17:30)、会場内に臨時託児室を設置いたします(対象年齢:生後3ヶ月から小学校6年生まで)。詳細は大会ホームページ(<http://jsme42.umin.jp/takuji.html>)をご覧ください。

## X. その他

- ・ランチョンセミナーは整理券方式です。開催日の8時より総合受付付近にて配布いたします。
- ・会場内での携帯電話のご使用はご遠慮下さい。入場の際は電源を切るか、マナーモードに設定して下さい。
- ・会場内での呼び出しは一切行いません。参加者間の連絡は参加受付付近に伝言板を設けますので、そちらをご利用下さい。
- ・会場内でのビデオ・写真撮影はお断りいたします。
- ・クロークは3階に設置いたします。
- ・ドリンクサービスコーナーは7階ロビーに設けます。
- ・企業展示は7階にて行います。

## XI. 大会に関するお問い合わせ先

大会事務局：日本医科大学 教育推進室  
〒113-8602 東京都文京区千駄木 1-1-5 Email：42jsme@nms.ac.jp

運営事務局：株式会社コンベンションアカデミア  
〒113-0033 東京都文京区本郷 3-35-3 本郷 UC ビル 4F Email：42jsme@coac.co.jp  
TEL：03-5805-5261 FAX：03-3815-2028  
URL：http://jsme42.umin.jp/

◆ 組 織

名誉大会長 赫 彰郎 (日本医科大学理事長)  
大会長 田尻 孝 (日本医科大学学長)  
副大会長 伊藤 博元 (日本医科大学医学部長, 整形外科学)  
寺本 明 (日本医科大学大学院医学研究科長, 脳神経外科学)  
内藤 善哉 (日本医科大学教育委員会委員長, 病理学 (統御機構・腫瘍学))

【大会実行委員会】

委員長 志村 俊郎 (日本医科大学教育推進室室長)  
副委員長 高橋 秀実 (日本医科大学微生物学・免疫学)  
飯野 靖彦 (日本医科大学卒業研修委員会委員長, 内科学 (神経・腎臓・膠原病リウマチ部門))  
吉村 明修 (日本医科大学教育推進室副室長)  
委員 瀧澤 俊広 (日本医科大学教育委員会副委員長, 解剖学 (分子解剖学))  
新田 隆 (日本医科大学教育委員会副委員長, 外科学 (内分泌・心臓血管・呼吸器部門))  
檀 和夫 (日本医科大学教育委員会総合試験実行委員会, 内科学 (血液・消化器・内分泌代謝部門))  
竹下 俊行 (日本医科大学教育委員会 SGL 実行委員会, 産婦人科学)  
吾妻安良太 (日本医科大学教育委員会 OSCE 実行委員会, 内科学 (呼吸器・感染・腫瘍部門))  
横田 裕行 (日本医科大学教育委員会 BSL 実行委員会, 救急医学)  
猪口 孝一 (日本医科大学教育委員会 CBT 実行委員会, 内科学 (血液・消化器・内分泌代謝部門))  
岡 敦子 (日本医科大学生物学)  
香川 浩 (日本医科大学物理学)  
野村 俊明 (日本医科大学心理学)  
小澤 一史 (日本医科大学解剖学 (生体構造学))  
佐久間康夫 (日本医科大学生理学 (システム生理学))  
芝崎 保 (日本医科大学生理学 (生体統御学))  
折茂 英生 (日本医科大学生化学・分子生物学 (構造生物学・代謝学))  
島田 隆 (日本医科大学生化学・分子生物学 (分子遺伝学・栄養学))  
鈴木 秀典 (日本医科大学薬理学)  
福田 悠 (日本医科大学病理学 (解析人体病理学))  
川田 智之 (日本医科大学衛生学・公衆衛生学)  
大野 曜吉 (日本医科大学法医学)  
長谷川敏彦 (日本医科大学医療管理学)  
太田 成男 (日本医科大学老人病研究所 (生化学部門))  
南 史朗 (日本医科大学老人病研究所 (疫学部門))  
田中 信之 (日本医科大学老人病研究所 (免疫部門))  
水野 杏一 (日本医科大学内科学 (循環器・肝臓・老年・総合病態部門))  
片山 泰朗 (日本医科大学内科学 (神経・腎臓・膠原病リウマチ部門))  
弦間 昭彦 (日本医科大学内科学 (呼吸器・感染・腫瘍部門))  
大久保善朗 (日本医科大学精神医学)  
福永 慶隆 (日本医科大学小児科学)  
汲田伸一郎 (日本医科大学放射線医学)  
川名 誠司 (日本医科大学皮膚科学)  
内田 英二 (日本医科大学外科学 (消化器・一般・乳腺・移植部門))  
清水 一雄 (日本医科大学外科学 (内分泌・心臓血管・呼吸器部門))

大久保公裕 (日本医科大学耳鼻咽喉科学)  
近藤 幸尋 (日本医科大学泌尿器科学)  
高橋 浩 (日本医科大学眼科学)  
坂本 篤裕 (日本医科大学麻醉科学)  
百束 比古 (日本医科大学形成外科学)  
宮下 次廣 (日本医科大学教育推進室, 放射線医学)  
後藤 忠 (日本医科大学教育推進室, 解剖学 (分子解剖学))  
齊藤 卓弥 (日本医科大学教育推進室, 精神医学)  
足立 好司 (日本医科大学教育推進室, 脳神経外科学)  
殿崎 正明 (日本医科大学教育推進室, 図書館)  
Gremillion DH (日本医科大学教育推進室客員教授)  
高柳 和江 (日本医科大学教育推進室非常勤講師)  
日高 廣人 (日本医科大学教育推進室模擬患者代表)